

## サステナビリティの取り組みと目標(KPI)について

株式会社オリエントコーポレーション(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:飯盛 徹夫、以下:「オリコ」)は、長期目線で社会価値と企業価値の両立をめざす「サステナビリティ」を経営の軸として、10年後のめざす社会・めざす姿、その実現に向けた重要課題(マテリアリティ)からバックキャストイングの考え方のもと、2023年3月期を初年度とする中期経営計画を策定いたしました。(別紙ご参照)

このたび、重要課題(マテリアリティ)の実現に向け、サステナビリティの取り組みと目標(KPI)を下記の通り設定しましたのでお知らせいたします。

### ■サステナビリティ取り組みと目標(KPI)

#### <重要課題(マテリアリティ)①>

安心・安全で利便性の高いキャッシュレス社会実現への貢献



取り組み内容項目	3年後(2025年3月期)に目指す目標(KPI)	実現すべき社会価値/企業価値
クレジットカードの利用拡大	日本における2025年キャッシュレス比率40%の実現に向けて、カードショッピング取扱高を3.5兆円へ拡大	クレジットカードの利用拡大を通じたキャッシュレス決済推進により消費者の利便性向上に寄与します

#### <重要課題(マテリアリティ)②>

金融ノウハウの活用を通じた新たな顧客体験価値の創造



取り組み内容項目	3年後(2025年3月期)に目指す目標(KPI)	実現すべき社会価値/企業価値
審査業務の自動化	質の高いサービスの提供およびお客さまの利便性向上に向け、受付・審査業務の完全自動化率の倍増 ①クレジットカード自動化率80%以上 ②合計自動化率40%以上	業務の自動化の推進により、お客さまの利便性向上および高品質なサービスを提供するとともに、生産性の向上を実現します

#### <重要課題(マテリアリティ)③>

脱炭素・循環型社会実現への貢献



取り組み内容項目	3年後(2025年3月期)に目指す目標(KPI)	実現すべき社会価値/企業価値
事業運営における温室効果ガス排出量の抑制およびエネルギー使用量の削減	①社有車の100%エコカー化に向けた切替推進、エコカー比率75%以上 ②総台数10%縮減 ③エネルギー使用量2022年3月比3%削減	温室効果ガス排出量の抑制とエネルギー使用量の削減を通じて、脱炭素社会へ貢献します
業務プロセスにおけるペーパーレス化の推進	①CO2削減量800t相当/年の紙の削減 ②コピー用紙購入量2022年3月比15%削減	オリコグループ全体で限りある資源の有効活用を推進することで循環型社会に寄与します

## <重要課題(マテリアリティ)④>

### 持続可能な地域づくりへの貢献



取り組み内容項目	3年後(2025年3月期)に目指す目標(KPI)	実現すべき社会価値／企業価値
強みを活かした東南アジアにおける金融商品の提供	①豊かな市民生活の実現に向けローン取扱高1,335億円に拡大 ②オートローン等利用件数6.5万件へ拡大	国ごとに最適なサービスを提供し、東南アジアにおける自動車市場の発展に貢献します
中小企業・個人事業主等への信用供与拡大	地域社会における信用仲介機能の更なる充実に向け売掛金決済保証取扱高を3,000億円へ拡大	安心して取引できる企業間取引環境を提供し、中小企業・個人事業主をサポートを通じて地域経済活性化に貢献します
地域金融機関との協業を通じたサステナブル商品の提供	地域の課題解決につながるサステナブル商品を開発し10以上の金融機関と提携	地域の課題に応じた金融商品・サービスの提供を通じて地方創生に貢献します

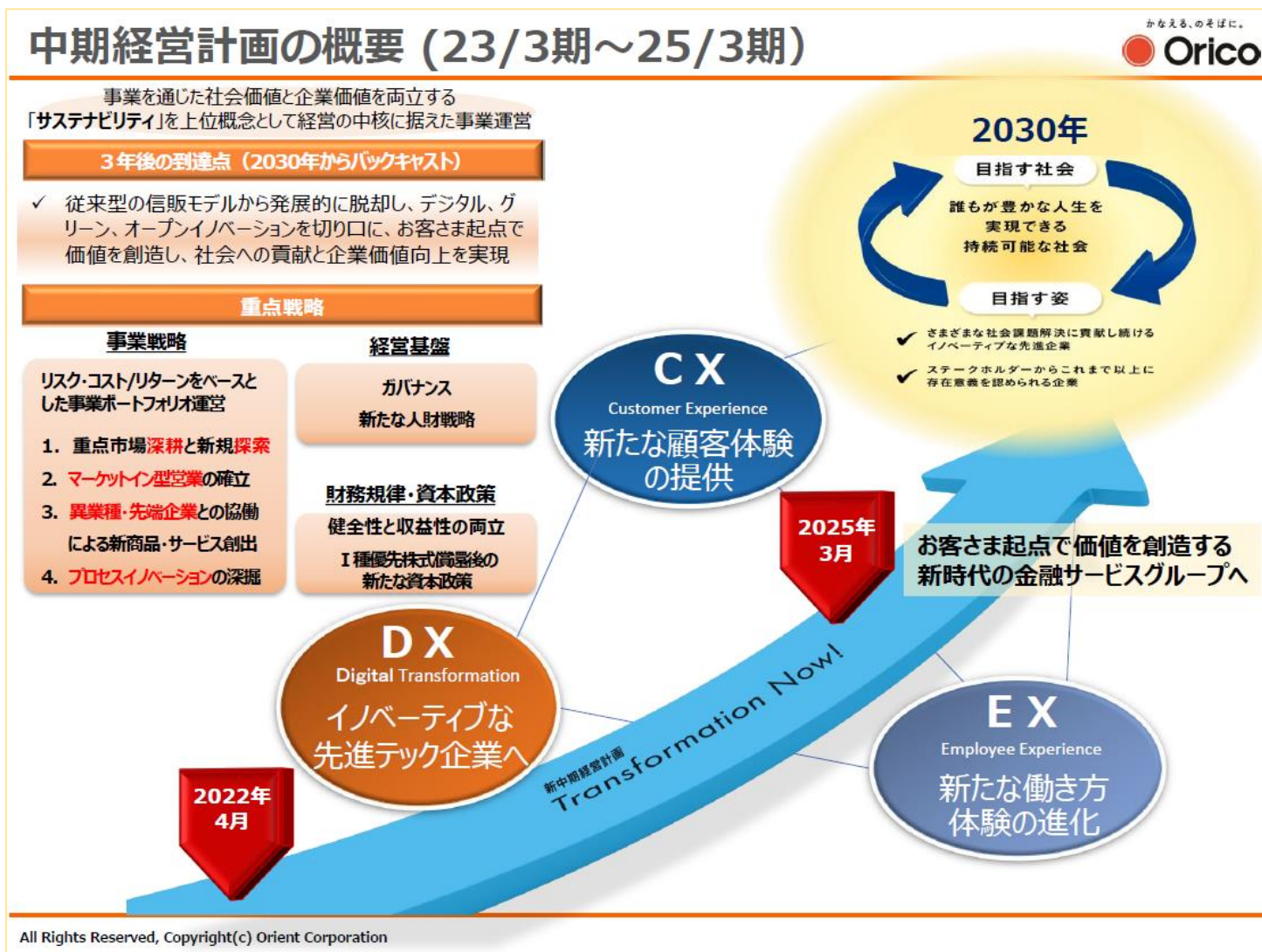
## <重要課題(マテリアリティ)⑤>

### 人材の多様性と育成および働き方改革



取り組み内容項目	3年後(2025年3月期)に目指す目標(KPI)	実現すべき社会価値／企業価値
多様な人材が活躍できる環境の整備	個性ある多様な人材が活躍する組織を目指し女性活躍を推進 ・女性管理職比率(課長クラス以上) 2025年3月期目標:27%以上 2027年3月期目標:30%以上 ・女性管理職比率(部長長相当職) 2025年3月期目標:9%以上 2027年3月期目標:12%以上	多様性を活かす取り組みを推進することで、社員一人ひとりがイキイキと働ける環境を整備します
	性別に関わらず仕事と家庭の両立ができる社会を目指し、男性の育児休業取得率100%を引き続き実現	
	社員エンゲージメントスコアBBBへ向上(AAA-DDの11ランク中3ランクアップ)	
社員一人ひとりの挑戦意欲に応える、自律的なキャリア形成支援策の拡充	スタートアップ企業での副業やトレーニーを含めた社内外での新たな経験付与プログラムに3年間で200名参加	多様な学びの機会と場の提供を通じて、あらゆる場面で活躍できる社員を育成します
	DX素養を有する人材(DX推進人材)を3,000人に拡大	
ワークライフバランスの推進	ワークライフバランスの定着化に向けて有給休暇取得率70%以上を実現	メリハリのある働き方を推進し、社員のやりがい高め生産性を向上します

【別紙】中期経営計画の概要



All Rights Reserved, Copyright(c) Orient Corporation